

平成26年度事業計画(案)並びに収支予算(案)

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

1. 平成26年度事業活動推進の理念

「会員相互の発展と活力ある公益社団法人を目指して」

- (1) 組織基盤の強化と会員の強化拡大推進
- (2) あはき師の「目に見える地域社会貢献活動」の推進
- (3) 会員支援の為の事務局機能の拡充と強化

2. 主要事業計画

本会が、上記理念に基づき、以下に示す事業活動を推進することにより、会員の「資質向上と業容安定化」を図ると共に、一般社会に「安全・安心」の施術を提供し、国民の保健衛生・健康増進に寄与する。

1) 組織基盤の強化

本会は、社会福祉法人日本盲人会連合（以下「日盲連」という。）と密接な関係にあり、日盲連が築いている各都道府県・政令指定都市に存在する団体等との関係を強化し、組織の拡大を推進していく。

2) あま指師の資質向上を図る事業

この事業は、あん摩マッサージ指圧施術について、有資格者の知識・技術研鑽を目的とした研修会を開催し、併せて国民の一般的医学知識の醸成を推進するものである。会員の資質向上と国民の一般的医学知識の習得の為、社会福祉法人日本盲人会連合、あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師協議会「以下（あはき協議会）という。」、と共催した中央三療研修会をはじめとして、各地域任意団体が主催する三療研修会を開催する。更にこれらの研修を公益財団法人東洋療法研修試験財団「以下（財団）という。」が制定する生涯研修として位置づけ、より充実した資質向上のための研修事業として行っていく。

尚、国民の一般的医学知識の醸成の推進も役割の一つであり、不特定多数の者の参加を容易にしている。前述の国民の一般的医学知識の醸成推進の具体的方策として、「目に見える地域社会貢献活動」を計画し実施していく。

これは、全国各地に存在する各種団体等が開催する事業（イベント・お祭り等）に参画し、本会会員が持っている「安全・安心」の施術を提供することにより国民の健康の増進に寄与すると共に、一般的医学知識の醸成も併せて推進するものである。

本年度の活動としては、神奈川・千葉・埼玉の会員が主体で進めている「合同技術研修会」を母体として推進し、これを本会の各地域に拡大していく。

又、近年において国家資格を有しない者（無資格者）によると思われる「手技による医業類似行為」が跋扈しており、これら無資格者から医業類似行為を受けた受療者からの「危害・健康被害」等の訴えが頻発している。

これらの事象は、有資格者の業容に大きな影響を与えているばかりでなく、一般国民に対して公衆衛生上看過できない状況となっており、業界団体を挙げて「あはき法」の遵守運動を強く推進して行く。

本会は、有資格者の知識・技術研鑽を更に進め、あん摩マッサージ指圧施術者の地位を確固たるものとするための活動を推進してゆく。

※三療研修会等開催予定※

- (1) 中央三療研修会：平成26年8月頃に開催予定
開催場所：日本盲人福祉センター研修室
講師並びに研修テーマ：未定

- (2) 関東地区三療研修会：平成26年9月頃に開催予定
開催場所：東京都盲人福祉センター研修室
講師並びに研修テーマ：未定
- (3) 北信越地区三療研修会：平成26年11月頃に開催予定
開催場所：未定
講師並びに研修テーマ：未定
担当：共催・長野県
- (4) 東海地区三療研修会：平成26年後期に開催予定
担当県：共催・三重県(福)視覚障害者協会
- (5) 中国地区三療研修会：平成26年11月頃に開催予定
担当県：鳥取県
- (6) 九州地区三療研修会：平成26年10月4（土）5（日）2日間で開催
開催場所：大分センチュリーホテル
講師並びに研修テーマ：未定
担当：共催・大分県(福)大分県視覚障害者福祉協会
- (7) 四国地区三療研修会：隔年の開催。今回は、平成27年1月頃の催予定
- (8) 神奈川・千葉・埼玉合同技術研修会：平成26年8月、平成27年2月頃に開催予定

3) 健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業

3) -1健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業について

この事業は健康保険制度を利用した、あん摩マッサージ指圧・施術による療養を、国民に広く周知させる為の事業である。

具体的には、筋麻痺及び関節拘縮等の機能障害に関して、原因とする症状が多種多様であり、療養を受ける患者はこれらの疾病に対して、健康保険を適用したあん摩マッサージ指圧・施術を受療する事が出来るかどうかを判断する知識や情報をもっておらず、患者が最良の選択をできる状態にない。

そこで本会では、あま指師による「安全・安心で質の高い施術」についての周知を促進するため、全国の施術所において「健康保険施術マニュアル」を施術対象者に配布し、保険適用となる要件について、来所・訪問の患者を問わず丁寧かつ詳細に説明するなど、健康保険療養費支給制度の普及・推進活動を図っていく。

本年度は、チラシ等を作成し、施術所室内に掲示するなどして更なる普及・推進を図る。

又、来所した被保険者や往療した際の被保険者・家族等に対してチラシ内容を説明し、健康保険制度を利用したあん摩マッサージ指圧・施術による療養が可能であることを、国民に広く周知させる。

(別添見本。「あはき法における広告制限」に抵触等について厚生労働省医政局医事課・医療課の指導を受け、問題ないことを確認した。)

3) -2健康保健療養費支給申請の相談・助言・支援を行う事業

この事業は、あん摩マッサージ指圧施術を行った結果の療養費について、保険者に対し健康保険療養費支給請求手続き等を含めた相談・助言・支援を行っている。この内、療養費支給申請の事務代行について、前年度の支援成果は大きく、更に推進することにより、患者・施術者にとって煩わしい手続きの負担軽減を計ると共に施術の取込み等を容易にし、業容安定化への支援を更に高めていく。

併せて広く一般の人々に「安全・安心」の施術を提供し、国民の公衆衛生の向上に資し、更には健康保険の適正運営に寄与する事業を展開すると共にこの事業の拡大を一層推進する。

3) -3療養費支給申請システムの構築

システム開発仕様等の作成については完了しているが、既存の運用システムと融合したシステムにすべく、本年も検討を進め、実現に向けて推進していく。

4) 学術振興、施術研究の成果及び資料の提供を行う事業

4) -1関係する諸団体からの各種情報収集と発信事業

情報収集事業としては、関係する諸団体が開催する会議及びセミナー、シンポジウム等に出席し、あま指師が必要とする情報を収集・発信する。情報を発信する手段としては、ホームページ（月次更新）及び日マ新報（4回発行/年）がある。

日マ新報（墨字・点字）については会員への配布だけでなく、日盲連、都盲協、点字図書館、都道府県・政令指定都市にある視覚障害者福祉協会等団体に無料配布し、情報発信事業を推進しており今後も本事業を継続していく。

4) -2 施術研究の委託事業、海外文献の翻訳委託事業

学術振興事業としては、本会の事業に密接な関連を持っている大学及びそれらの研究室に対して、（1）現在の施術方法の改善（2）あん摩マッサージ指圧の将来展望（3）西洋医学とあん摩マッサージ指圧の高度な融合（4）あん摩マッサージ指圧の医学的検証等々のテーマを持って学術振興事業を委託推進する。

昨年度来、研究等委託については、明治国際医療大学矢野忠教授に「タッチング手技の技術レベルが脳活動に及ぼす基礎的研究」の施術研究の委託事業を進めている。

これらの成果については、ホームページ及び日マ新報等を通じて要旨を掲載し、施術者及び患者に対して情報を発信すると共に、点字、音声コード、拡大文字、一般文字、等各種媒体での情報提供を実施していく。

3. その他の事業（相互扶助等事業）について

1) 会員の福利厚生に資する事業

会員の福利厚生充実を図ると共に、あはき師等の生活基盤の安定を支援するため、三井住友海上火災保険と提携し（1）団体損害保険制度（2）団体所得補償保険制度を導入し現在に至っている。

いずれの保険も、加入会員の経済的負担と精神的負荷を軽減し、生業の安定を支援する目的の事業であり、更に多くの会員の団体損害保険加入を推進していく。

2) 会員に対する情報提供と相互情報交換事業

2) -1 関係諸団体からの各種情報収集・情報提供と相互情報交換事業

本会が関係する諸団体の各種会議及びセミナー、シンポジウム等に役員が出席し、その内容や意見交換などで収集した情報を（1）ホームページ（2）日マ新報等に掲載して公表する。この情報は、本会会員はもとより一般社会の不特定多数の者の閲覧を容易にしている。また各種媒体（点字、音声、音声コード、拡大文字、一般文字）での情報提供については、既に日マ新報をホームページ上にて音声を提供し、点字版についても会員及び関係する諸団体、日盲連傘下の各視覚障害者の団体に対し墨字版と共に送付し、各種情報提供を行っている。

本年度も、各種媒体での情報提供を更に推進する。

2) -2 健常者との意見交換会

視覚障害者に対する理解者（ファン）の底辺拡大を図る活動を推進

（1）健常者から見た（感じた）視覚障害者の生活環境について

（イ）公共交通機関の利用環境

（ロ）通行（特に歩道）環境

①歩道上の障害物について

②自転車の恐怖

（2）近隣小学校の教育（4年生を対象）の一端に参画させて頂き、視覚障害者の身近な生活について話をし、相互理解を深める活動を進めていく。

2) -3 ホームページの機能アップ

（1）会員同士が情報の受発信を自由に書き込みできるシステムを追加・確立

（2）ホームページの白黒反転及び音声化等の導入

正味財産増減計算書(案)

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位:円)

(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会

款・項	当年度	前年度	増減	備考
(1)経常収益				
会費	8,590,000	9,045,000	△ 455,000	
受取会費	8,520,000	8,895,000	△ 375,000	
受取入会金	70,000	150,000	△ 80,000	
事業収入	7,806,800	7,870,000	△ 63,200	
研修会参加費	60,000	60,000	0	
保険部会費	646,800	390,000	256,800	
療養費事務手数料	6,840,000	6,720,000	120,000	
賠償保険事務手数料	260,000	700,000	△ 440,000	
受取寄付金				
受取寄付金	20,000	20,000	0	
雑収益				
受取利息	30,000	30,000	0	
雑収益	0	0	0	
当期収入合計 (A)	16,446,800	16,965,000	△ 518,200	
前期繰越金		0	0	
経常収益計 (B)	16,446,800	16,965,000	△ 518,200	

款・項・目	当年度	前年度	増減	備考
(2)経常費用				
事業費(公益・収益等事業)	13,430,950	13,838,350	△ 407,400	
役員報酬	0	0	0	
給料手当	0	0	0	
臨時雇賃金	0	0	0	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	
会議費	352,800	540,000	△ 187,200	
旅費交通費	373,800	520,000	△ 146,200	
通信運搬費	667,500	782,000	△ 114,500	
減価償却費	0	85,500	△ 85,500	
消耗品費	267,000	324,000	△ 57,000	
印刷製本費	178,000	183,750	△ 5,750	
会報発行費	644,000	500,000	144,000	
図書費	50,000	50,000	0	
広報費	747,600	1,391,600	△ 644,000	
支払負担金	450,000	700,000	△ 250,000	
委託費	9,477,750	8,721,000	756,750	
雑費	222,500	40,500	182,000	
管理費(法人会計に類するもの)	3,015,850	3,126,650	△ 110,800	
役員報酬	0	0	0	
給料手当	0	0	0	
臨時雇賃金	0	0	0	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	
会議費	907,200	1,260,000	△ 352,800	
旅費交通費	46,200	15,000	31,200	
通信運搬費	82,500	138,000	△ 55,500	
減価償却費	0	9,500	△ 9,500	
消耗品費	33,000	36,000	△ 3,000	
印刷製本費	22,000	61,250	△ 39,250	
租税公課	70,000	70,000	0	
広報費	92,400	28,400	64,000	
委託費	1,735,050	969,000	766,050	
雑費	27,500	4,500	23,000	
特定預金支出				
周年事業積立金	0	500,000	△ 500,000	
予備費	0	35,000	△ 35,000	
当期支出合計 (C)	16,446,800	16,965,000	△ 518,200	
当期収支差額 (A)-(C)	0	0	0	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	0	0	0	

800.803.04.15・20140221

正味財産増減計算書内訳表(案)

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

800.803.04.15・20140221

(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計				計	法人会計	内部取引 消去	合計
	公1 公衆衛生向上	他1 団体損保取 次	他2 相互情報交換	共通					
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0		0	0		0	
中科目別記載					0			0	
特定資産運用益	0	0	0		0	0		0	
中科目別記載					0			0	
受取入会金	35,000	0	0		0	35,000		70,000	
受取入会金	35,000				0	35,000		70,000	
受取会費	2,556,000	1,444,750	681,900		2,126,650	3,837,350		8,520,000	
受取会費	2,556,000	1,444,750	681,900		2,126,650	3,837,350		8,520,000	
事業収益	7,546,800	260,000	0		260,000	0		7,806,800	
研修会参加費	60,000				0			60,000	
保険部会費	646,800				0			646,800	
療養費事務手数料	6,840,000				0			6,840,000	
賠償保険事務手数料	0	260,000			260,000			260,000	
受取補助金等	0	0	0		0	0		0	
中科目別記載					0			0	
受取負担金	0	0	0		0	0		0	
中科目別記載					0			0	
受取寄付金	20,000	0	0		0	0		20,000	
受取寄付金	20,000				0			20,000	
雑収益	0	0	0		0	30,000		30,000	
受取利息					0	30,000		30,000	
雑収益					0			0	
経常収益計	10,157,800	1,704,750	681,900		2,386,650	3,902,350		16,446,800	
(2) 経常費用									
事業費	11,044,300	1,704,750	681,900		2,386,650	0		13,430,950	
給料手当					0			0	
臨時雇賃金					0			0	
退職給付費用					0			0	
福利厚生費					0			0	
会議費	352,800				0			352,800	
旅費交通費	373,800	0	0		0			373,800	
通信運搬費	667,500				0			667,500	
減価償却費					0			0	
消耗什器備品費					0			0	
消耗品費	204,000	45,000	18,000		63,000			267,000	
修繕費					0			0	
印刷製本費	178,000				0			178,000	
会報発行費	644,000				0			644,000	
燃料費					0			0	
光熱水料費					0			0	
賃借料					0			0	
保険料					0			0	
諸謝金					0			0	
租税公課					0			0	
図書費	50,000				0			50,000	
広報費	571,200	126,000	50,400		176,400			747,600	
支払報酬					0			0	
支払負担金	450,000				0			450,000	
支払助成金					0			0	
支払寄付金					0			0	
委託費	6,783,000	1,496,250	598,500		2,094,750			8,877,750	
委託費	600,000				0			600,000	
有価証券運用損					0			0	
雑費	170,000	37,500	15,000		52,500			222,500	

正味財産増減計算書内訳表(案)

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

800.803.04.15・20140221

(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計				計	法人会計	内部取引 消去	合計
	公1 公衆衛生向上	他1 団体損保取 次	他2 相互情報交換	共通					
管理費	0	0	0		0	3,015,850		3,015,850	
役員報酬					0			0	
給料手当					0			0	
臨時雇賃金					0			0	
退職給付費用					0			0	
福利厚生費					0			0	
会議費					0	907,200		907,200	
旅費交通費					0	46,200		46,200	
通信運搬費					0	82,500		82,500	
減価償却費					0			0	
消耗什器備品費					0			0	
消耗品費					0	33,000		33,000	
修繕費					0			0	
印刷製本費					0	22,000		22,000	
燃料費					0			0	
光熱水料費					0			0	
賃借料					0			0	
保険料					0			0	
諸謝金					0			0	
租税公課					0	70,000		70,000	
広報費					0	92,400		92,400	
支払報酬					0	0		0	
支払負担金					0			0	
支払助成金					0			0	
支払寄付金					0			0	
支払利息					0			0	
委託費					0	1,097,250		1,097,250	
委託費					0			0	
委託費					0	637,800		637,800	
雑費					0	27,500		27,500	
経常費用計	11,044,300	1,704,750	681,900		2,386,650	3,015,850		16,446,800	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 886,500	0	0		0	886,500		0	
基本財産評価損益等					0			0	
特定資産評価損益等					0			0	
特定有価証券評価損益等					0			0	
評価損益等計					0			0	
当期経常増減額	△ 886,500	0	0		0	886,500		0	
2. 経常外増減の部					0			0	
(1)経常外収益					0			0	
中科目別記載	0	0	0		0	0		0	
経常外収益計	0	0	0		0	0		0	
(2)経常外費用					0			0	
中科目別記載	0	0	0		0	0		0	
経常外費用計	0	0	0		0	0		0	
当期経常外増減額	0	0	0		0	0		0	
他会計振替額	0	0	0		0	0		0	
当期一般正味財産増減額	△ 886,500	0	0		0	886,500		0	
一般正味財産期首残高					0			0	
一般正味財産期末残高	△ 886,500	0	0	0	0	886,500		0	
Ⅱ 指定正味財産増減の部					0			0	
受取補助金等					0			0	
一般正味財産への振替額					0			0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0		0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0		0	
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 886,500	0	0	0	0	886,500		0	